学校番号	324

令和８年度　ＧＥ科

教科	ＧＥ	科目	現代文演習Ⅱ（文系）	単位数	３単位	年次	３年次
使用教科書	「高等学校　論理国語」「高等学校　文学国語」（第一学習社）						
副教材等	「読み解くための現代文単語[評論・小説]改訂版」（文英堂） 「三訂版　入試頻出漢字＋現代文重要語彙　TOP2500」（いいずな書店） 「新訂版　最新国語便覧」（浜島書店） 「大学入試国語対策知識問題演習〈共通テスト・私大対応〉」（桐原書店） 「四改版大学入学共通テスト実践演習論理・文学編」（数研出版） 「2027 共通テスト対策【実力養成】重要問題演習現代文」（ベネッセコーポレーション） 「ちくま現代文記述トレーニング」（筑摩書房）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

コミュニケーション活動を積極的に行い、論理的に思考し、豊かな感性を身につけることを目標とします。学習にあたっては説明的文章・文学的文章において、文章を客観的・批判的に読解することを目指します。文学的文章ではストーリーを押さえ、登場人物の内面やその背景を捉えられるようになりましょう。論理的文章では、論理展開を把握し、著者の主張を正確に捉えられるようになりましょう。これらの読解作業においてキーワードは、意味段落・要素・要約・整序・言い換え・根拠・二項対立・文脈・比喩、です。また、漢字や言葉の意味などを積極的に調べ、語彙を増やすことに努めてください。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】

対比表現や言い換え、比喩などに着目し、文章構造を捉え、文章全体における筆者の主張を正確に読み取り、また読み取った内容を的確にまとめることができる。

【思考力、判断力、表現力等】

近代以降の多くの文章を読み、言語・芸術・科学など様々な分野について理解を深め、現代社会における諸問題について主体的に思考する態度を養う。

【学びに向かう力、人間性等】

言葉が持つ価値への認識を深めるとともに、言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会と積極的にかかわろうとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けているとともに、言語文化に対する理解を深めている。	「書くこと」、「読むこと」の各領域において、論理的、批判的に考える力を延ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
前期中間	言語と認識の関係を理解し、評論の読み方に習熟する。 ［教材］「言語が見せる世界」	a：語彙を豊かにし、文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。 b[読]：具体と抽象の関係を整理し、論理構成を把握している。 b[書]：自分の考えが、的確に伝わる文章になるよう工夫している。 c：積極的に身の回りの物が「プロトタイプ」かどうかの判定をしようとしている。	小テスト 定期考査	発問評価 学習課題 定期考査	授業態度 学習課題
	文学的な文章における文体の特徴や表現の技法を理解する。 ［教材］「もしも、詩があったら」	a：語彙を豊かにし、文学的文章の種類や特徴について理解を深めている。 b[読]：それぞれの具体例から、「もしも」という言葉の効果を理解している。 c：自身が想像しうる「もしも」をあげ、それによる周囲の世界の変化を考察している。	小テスト 定期考査	発問評価 学習課題 定期考査	授業態度 学習課題
	筆者が指摘する「本源的自己中心性」を理解する。 ［教材］「身体の個別性」	a：語句の読み方、意味を理解している。 b[読]：ピアジェの「自己中心性」と筆者の意見の関係を正しく理解している。 c：筆者の述べる「本源的自己中心性」を理解し、「自己中心的利他性の弊」の問題に主体的に取り組んでいる。	小テスト 定期考査	発問評価 学習課題 定期考査	授業態度 学習課題
	多様な作品に触れ、初見の文章を読む力をつける。 ［教材］問題演習	a：文中で使用される語句を理解している。 b[書]：文章の構成や論理展開を正しく理解している。 c：積極的に演習に取り組んでいる。	学習課題	学習課題	学習課題
前期期末	リスク社会の特徴を捉え、そのような社会での人間のありようについて考える。 ［教材］「リスク社会とは何か」	a：語句を増やし、語彙を豊かにしている。 b[読]：内容や構成、論理の展開を的確に捉え、論旨を把握する方法を学んでいる。 c：「リスク社会」について自分なりの考えを持ち、主体的に生きる姿勢を持っている。	小テスト 定期考査	発問評価 学習課題 定期考査	授業態度 学習課題
	「私」によって語られる作中世界の異常さを意識しながら、小説の批判精神を読み取る。 ［教材］「骰子の七の目」	a：正しい漢字の読みや言葉の意味を理解している。 b[読]：作品の主題を正しく把握している。 b[書]：討論の議題と発言者の主張を整理しまとめることができている。 c：内容や表現を工夫しながら、「私」の問いの答えを考えている。	小テスト 定期考査	発問評価 学習課題 定期考査	授業態度 学習課題
	説得力を持たせるための論展開を捉え、筆者の抱く「いのち」の概念について考察する。 ［教材］「いのちのかたち」	a：語句の量を増やし、語彙を豊かにしている。 b[読]：「身体」と「からだ」の違い、「生命」と「いのち」の違いについて理解を深めている。 c：「生命科学」進展の背後にある問題に、主体的に取り組み理解を深めている。	小テスト 定期考査	発問評価 学習課題 定期考査	授業態度 学習課題
	多様な作品に触れ、初見の文章を読む力をつける。 ［教材］問題演習	a：文中で使用される語句を理解している。 b[読]：文章の構成や論理展開を正しく理解している。 c：積極的に演習に取り組んでいる。	学習課題	学習課題	学習課題

後期中間	「コスモポリタニズム」の定義や筆者の主張を理解し、グローバル社会に生きる者として問題意識を持つ。 ［教材］「コスモポリタニズムの可能性」	a：文中の語句を理解している。 b[読]：具体例、対比、抽象語に注意して読むことで、内容理解を深めている。 c：文章によるまとめに主体的に取り組んでいる。	小テスト 定期考査	発問評価 学習課題 定期考査	授業態度 学習課題
	師匠である芭蕉の臨終に弟子たちがそれぞれに抱く心情を把握し、人生や他者に対する考察を深める。 ［教材］「枯野抄」	a：難語に注意しながら読むことができる。 b[読]：小説の舞台や状況を正しく理解しており、弟子たちのそれぞれの心情や、臨終の芭蕉の内面とそれを想像する語り手の人間観を読み取っている。 c：登場人物の心情を整理し、語り手の人間観に思いをはせることができている。	小テスト 定期考査	発問評価 学習課題 定期考査	授業態度 学習課題
	文体や表現の特徴を意識しながら読み、豊太郎によって語られる内容を多角的に解釈する。 ［教材］「舞姫」	a：文語文という文体と語句の意味を理解している。 b[読]：豊太郎・エリス・相沢の人物像や関関係を捉え理解を深めている。 b[書]：「恨み」の意味と手記の効果について意見をまとめている。 c：「舞姫」について、自分なりの問いを立てて解釈している。	小テスト 定期考査	発問評価 学習課題 定期考査	授業態度 学習課題
	多様な作品に触れ、初見の文章を読む力をつける。 [教材]問題演習	a：文中で使用される語句を理解している。 b[読]：文章の構成や論理展開を正しく理解している。 c：積極的に演習に取り組んでいる。	学習課題	学習課題	学習課題
後期期末	具体例と主張との関係、段落相互の関係お把握し、民主主義社会のあり方について理解を深める。 ［教材］「である」ことと「する」こと	a：本文の語句を理解している。 b[読]：「である」価値と「する」価値について正しく理解している。 c：民主化がよりよく進むために何が必要か主体的に考えている。	小テスト 定期考査	発問評価 学習課題 定期考査	授業態度 学習課題
	多様な作品に触れ、初見の文章を読む力をつける。 [教材]問題演習	a：文中で使用される語句を理解している。 b[読]：文章の構成や論理展開を正しく理解している。 c：積極的に演習に取り組んでいる。	学習課題	学習課題	学習課題

4　学習の活動

※表中の観点について　a：知識・技能　b：思考・判断・表現　c：主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準ｂ[　]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　　０　　）時間

・書くこと　…　（　　４０　　）時間

・読むこと　…　（　　６５　　）時間